



きらくなたより

発行者 鈴木 忠好
発行月 R3年6月
編集者 坂口 洋一
No. 48

梅雨入り・・・

去年より8日遅く6月19日に梅雨入り。梅雨らしい曇りや雨の日が続いています。「雨後の筍」と言いますが集会所近くの竹林でも筍がよきによきと勢いよく顔を出しています。筍と言えは今年も孟宗竹の筍が不作だそうです、例年ならあちこちから頂戴し腸内掃除に大いに役立つたものですが、あまり食べる機会がありませんでした。七丁目の竹は「真竹」(苦竹)らしく筍の皮に黒い模様がついています。食べられないくはないですが、苦味が強い筍であまりおいしくはありません。

今年もホタル袋がたくさん咲きました。きらくな畑の花壇もパンジーからベコニアに交代、やがて大きなひまわりも咲くことでしょう。お芋ちゃん達も大きく育ち、子供たちのニコニコ笑顔が見られるのももうすぐです。
「コナ」の話より、花の話の方が楽しいですね。
半年過ぎました。
「あこの半年寝て暮らす」ではなく、明るく元気で楽しく〜！



集会所土手のホタル700



元気な会員が老骨にムチ打ち、竹藪の遊歩道を整備しました。降り口には竹で手すりを付け階段をつけ歩きやすくなりました。是非足元に気を付けて歩いてみてください。

竹林を歩いてみて!!

「ご覧ください」きらくな会では竹藪を整備し竹林帯と樹林帯に分け山野草を育て憩いの場づくりを行っています。竹林帯の竹の子は取らないでください。樹林帯の竹の子は自由に取ってください。

東七丁目きらくな会(中高齢者の会)



アリガタヤ!

高齢者へのワクチン接種が順調に進んでいるようで、既に二回終えた方もおいでのようです。まだ一度も終わらない方がいる一方で、若松では三回もやってしまった方がいたようで、誠に羨ましい? 限りです。人間のやる事です。間違いは付き物。薄めたものを注射されたり、薬が半分だったり様々ですが、できればそういうことに遭遇したくないものです。
聖病院での集団接種に初めて行ってききましたが、係の方々の対応ぶりが実に親切で感心して帰ってきました。有難いことです。



オマエ注射打つの慣れてっぺ? ワクチン打つの手伝ってこいや!

世の為人のためひとつ頑張ってめえりましょうか!



イケマセン!

風評被害という言葉をよく聞きます。風評とは「うわさ」の事。人の口には戸をたてられないと言いますし「人のうわさも75日」とも言われます。時が経てば自然と忘れ去られていくものです。
せっかく世間が忘れてしまった頃、又、風評被害があれば大変だと騒ぎます。そのたびに世間はそこを思い出し、忘れ去られる事ができなくなるのではないのでしょうか。関係者の心配はよくわかりますが、そんなことをふと思っっていますが・・・いかが?。

